

目標達成計画

作成日: 令和 7年 1月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	36	入居者への呼びかけについて、本人の反応を促すために、苗字以外で呼びかけたり、友達感覚で話をしたりすることで、敬意と尊厳保持の意識が薄らいでいる。虐待や身体拘束に繋がる可能性あり。	経営理念(ご利用者様の人権を尊重し、尊厳を守ります)の具現化	1. 呼び名の統一(苗字にさん付け) 2. です。ます。調での会話 3. 言葉使いに気を付ける。依頼系での会話	6ヶ月
2	35	避難訓練が実施できていない。実際の時に対応できず、大変なことになってしまう可能性がある。	避難訓練の実施	避難経路や手順などのマニュアル等の作成。 避難訓練実施日の決定。	12ヶ月
3	26	計画と実施記録の連動までに至ってない。	連動を目指す	連動できるように計画書作成において工夫をする(短期目標に番号をつける) 計画書作成のための時間を見つける	12ヶ月
4	4	運営推進会議に漕ぎつけたものの、業務優先となり定期的な開催とまではならなかった。また、ご家族やし職員の参加率が低かった。	定期的な開催、ご家族等の参加率を上げる	年間計画を立てる(R7/3月までに) ご家族参加への呼びかけを継続	6ヶ月
5					ヶ月